

温湯管式レールシステム

温湯管と同じ形のレールを導入できます

センター出し用
水系の張り方^{※注1}

ハンマーにて
打込み

水系

釘

C-690-CS
クッション

C-486-PC
パイプキャップ

C-690-RA
直交クランプ

レールエンド用パイプ
L=850mm

水糸

※水糸は台座/ジョイント台座の上
にくるようにしてください。

C-690-JD
ジョイント台座

単管パイプ
φ48.6 L=6000mm

C-690-D
台座

隙間
40mm

600mm
レールピッチ

1500mm

通路間の
センター^{※注2}

C-690-C
コの字パイプ

※注1 センター出し方法はあくまでも参考例です。
※注2 通路に柱などの障害物がある場合は、お客様にて調整してください。
適応パイプ：φ48.6 t2.4 STK500相当

構成パーツ

C-690-D
台座

C-690-CS
クッション

C-690-JD
ジョイント台座

C-690-RA
直交クランプ

CP-690-SP
プラスパーサー

台座の
レベル
調整用
厚さ10mm

C-486-PC
パイプキャップ

お見積り
フォーム

レールシステムのお見積り
はwebフォームからお問合
せください。

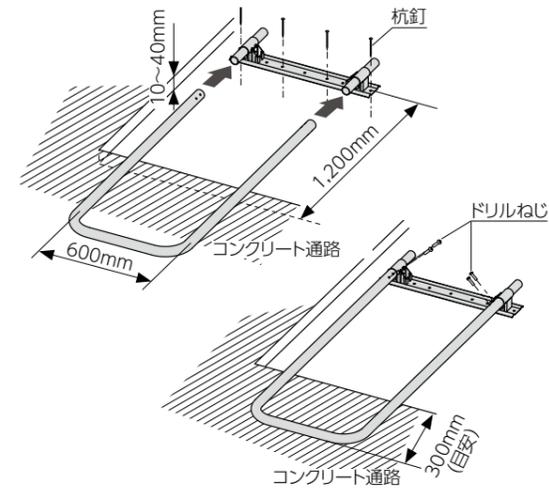
レール敷設施工方法

1 部材の配置とセンターの位置出し

敷設に必要な部材をそれぞれの箇所に配置します。また、通路の中心をメジャーで測定し、水糸を張ってセンター出しを行います。(P.64参照)

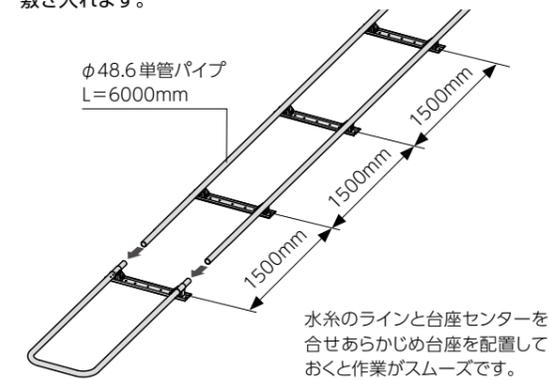
2 コの字パイプの設置

コの字パイプのスタート位置を決め、パイプレールの直線出しを行います。ジョイント台座にコの字パイプを挿入後、固定用穴に杭釘にて仮止めし、ドリルねじにて連結固定します。



3 単管パイプと台座の設置

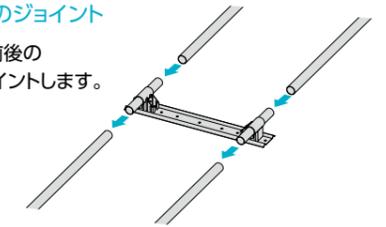
2で設置したジョイント台座にφ48.6単管パイプを挿入し、パイプレールの下にピッチが1,500mmとなるように台座を敷き入れます。



※勾配角度は必ず2度未満になるように調整してください。

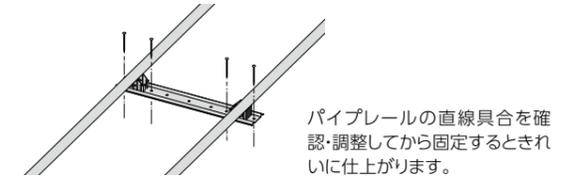
4 単管パイプのジョイント

ジョイント台座で前後の単管パイプをジョイントします。



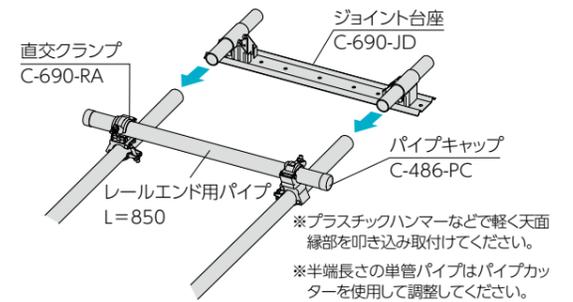
5 各部材の固定

固定用穴に杭釘を使って台座をしっかりと固定します。杭釘は台座あたり複数本を使用してください。(推奨 4本/台座)



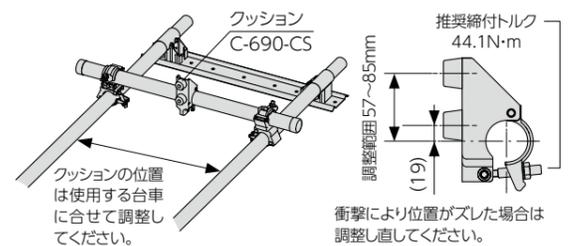
6 レールエンドの設置

直交クランプを用いてレールエンド用パイプを設置します。



7 クッションの設置

手順6で設置したレールエンドにクッションを取付けます。



8 水糸の回収

最初に張った水糸を回収して作業終了です。

特徴

- ・温湯管を導入していないハウスに温湯管式レールを導入することができます。
- ・誰でも簡単に施工できます。
- ・高耐食性パイプを使用しています。

備考：

- ・施工の前に必ず地面を転圧させ、平坦であることを確認してください。施工の際は軍手などの保護具を必ず着用してください。
- ・ヒーターとしてお湯を流すことはできません。

価格表

| 商品番号 | コード | 単価(税抜) |
|----------|-------|---------|
| C-690-C | 25012 | ¥23,000 |
| C-690-CS | 25013 | ¥2,300 |
| C-690-D | 25010 | ¥9,800 |
| C-690-JD | 25011 | ¥11,000 |

| 商品番号 | コード | 単価(税抜) |
|-----------|-------|--------|
| C-690-RA | 25014 | ¥1,000 |
| CP-690-SP | 25008 | ¥160 |
| C-486-PC | 24535 | ¥150 |